

12/4 放送朝会（じんけんのおはなし） 文責 永井

*児童の発達段階、学年の実情に応じ、フォローをお願いします。

5・6年生は、別の機会に（読書タイム等）に時間を5分ほどいただきます。

じんけんの おはなし

じんけんは すべての人が

うまれながらにして もっている

しあわせになるために なくてはならない権利です

***黒板に大きく「けんり」と書いてください。**

権利とは、 だれも うばうことができない

ひとりひとりがもつ たいせつなものです

では、こどもたちは

どんな権利を もっているのでしょうか？

ねむくなったら ねる権利

おなかがすいたら 食べる権利

わからないことを 学ぶ権利

好きな服を 選ぶ権利

友達と なかよく遊ぶ権利

好きな人に だいすきという権利

嫌なことは 嫌という権利

お金をためる権利 お金を使う権利

人から大事にされる権利

これらは みんながもっている権利です

権利を 大事にする人の 権利が

大切にされます。

自分の権利を 大切にしたいならば、

ほか人の権利も 大切にしなければなりません。

そのためには あたたく

やさしい ことばを 使える人に

なりましょう これで、人権のお話は おしまいであります。 拍手？